

みよし議会だより

第122号

2019年11月1日

発行／みよし市議会

編集／議会広報広聴特別委員会

さすな

目次

元年 9 月定例会報告、議決結果	P2 ～ P3
常任委員会報告・活動報告	P4 ～ P8
11 人が市政を問う（一般質問）	P9 ～ P14
議会を傍聴に来ませんか	P14
議会運営・特別委員会報告	P15
議会防災訓練	P16

■ 保田ヶ池

みよし市景観百選
詳しくはこちら▶



◆令和元年第3回定例会 賛否結果一覧



賛否結果

議案番号等	議 案 名	議 決 日	議 決 結 果	新世紀の会								凌雲会					市民 フォー ラム	公明党	日本共 産党			
				河 合 利 彦	増 岡 義 弘	塚 本 直 樹	林 文 夫	藤 川 仁 司	福 安 金 之 助	広 瀬 裕 久	塚 本 克 彦	水 野 隆 市	小 嶋 立 夫	眞 子 伸 生	加 藤 孝 久	水 谷 正 邦	岡 本 守 直	富 田 正	渡 邊 郁 夫	高 木 和 彦	阿 部 憲 明	青 木 直 人
議案第 67 号	みよし市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	9月 26日	原案 可決	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 68 号	みよし市企業立地促進条例	//	//	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 69 号	みよし市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	//	//	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 70 号	みよし市職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例	//	//	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 71 号	みよし市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 72 号	みよし市消防団条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 73 号	みよし市印鑑条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 74 号	みよし市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 75 号	みよし市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 76 号	みよし市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 77 号	令和元年度みよし市一般会計補正予算（第2号）	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 78 号	令和元年度みよし市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 79 号	令和元年度みよし市介護保険特別会計補正予算（第2号）	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
同意第5号	教育委員会の教育長の選任について	9月 2日	原案 同意	○	○		○		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
同意第6号	教育委員会の委員の選任について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
認定第1号	平成 30 年度みよし市一般会計歳入歳出決算認定について	9月 26日	原案 認定	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
認定第2号	平成 30 年度みよし市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
認定第3号	平成 30 年度みよし市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成 30 年度みよし市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成 30 年度みよし市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
認定第6号	平成 30 年度みよし市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	×
認定第7号	平成 30 年度みよし市病院事業会計決算認定について	//	//	○	○		○		○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○

※表示は〔賛成：○〕〔反対：×〕〔退席：退〕〔本会議欠席（早退を含む）：欠〕です。
※議長は通常採決には参加しませんが、採決結果が可否同数の場合にのみ態度を表明できます。

9月議会は9月2日（月）～26日（木）の25日間の会期で開催。令和元年度補正予算3件、同意2件、決算認定7件、条例の制定2件、条例の一部改正8件、報告3件が審議されました。主な内容を報告します。（千円以下切り捨て）

令和元年第3回定例会（9月議会）報告

条例の制定

- 会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
- 企業立地促進条例

条例の一部改正

- 職員の給与に関する条例
- 職員の旅費に関する条例
- 職員の自己啓発等休業に関する条例
- 消防団条例
- 印鑑条例
- 市立保育園の設置及び管理に関する条例
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育授業の保育料等に関する条例

令和元年度補正予算

- 一般会計補正予算
歳入歳出に16億4253万円を追加

し予算総額253億8971万円とします。主なものは次の通りです。

歳入

- 国庫支出金 626万円
- 幼児教育無償化対応 220万円
- プレミアム付商品券事務費補助金 236万円
- 県支出金 284万円
- 障がい者自立支援給付費 12万円
- 子育て支援施設等利用給付費 269万円
- 財産収入 1008万円
- 保育園給食費 1008万円
- 繰入金 6571万円
- 繰越金 前年度繰越金 14億6813万円

歳出

- 市民活動センター管理運営事業 600万円
- 交通安全啓発事業 960万円
- 明越会館管理運営事業 1680万円

○高齢者生きがいセンター運営管理事業 600万円

業

- 保育園駐車場用地取得費 7090万円
- 設置事業 2651万円
- 道路維持管理事業 1億720万円
- 市道インター2号線・市道荒田線 市道三好ヶ丘駒場線
- 道路改良事業 3150万円
- 市道打越黒笹1号線・市道黒笹三本木線
- 交通安全施設整備事業 999万円
- 車止め・ガードパイプ設置工事
- 準用河川改修事業 1899万円
- 準用河川砂後川
- 都市計画道路整備事業 1億5824万円

- 平池天王台線・青木線
- 小学校管理事業 1020万円
- 南部小学校・緑丘小学校放送設備改修工事
- 資料館施設管理事業 1026万円

30年度決算認定

資料館収蔵庫屋根等防水改修工事

- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 下水道事業特別会計
- 農業集落排水事業特別会計
- 介護保険特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 病院事業会計

同意

○教育委員会の教育長の選任について
今瀬良江氏を選任しました。
（任期令和元年10月1日～4年9月30日）

○教育委員会の委員の選任について
鈴木千郷氏を選任しました。
（任期令和元年10月1日～5年9月30日）

報告

○監査委員報告
監査委員から30年度一般会計の決算について、健全化判断基準・資金不足比率を審査し、いずれも良好な状態にあり、本市の財政の健全性は高いものと報告がありました。

文教厚生委員会報告

委員長：水谷 正邦

- Q** 主食費と副食費を分けている理由は、なぜ分けないといけないのか。
- A** 10月から保育料無償化が導入されますが、給食費は無償化の対象外であるため、給食費を徴収する規定が必要となります。主食費は米、パン等主食に係る原材料費です。副食費はおかず、おやつに係る原材料費です。幼稚園では、以前から主食費、副食費共に徴収していました。保育園では、主食費は保護者負担でしたが、副食費は保育料に含めるものとして徴収していませんので、保育料無償化の機会に、主食費、副食費共に徴収する制度に改められました。従いまして、みよし市においても同様に定めるものです。
- Q** 主食費、副食費の算定根拠は。
- A** 1年間に保育園でかかる材料費から、1食当たりの金額を算出し、月額を算定しました。
- Q** 1か月は20日分に相当しているが、

主な審査内容

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の一部を改正する条例

Q 日額、月額と分けている理由は。

A 月額で徴収することを基本としていますが、月の途中で入退所された人については、日割りで算出するために設定しています。

Q 給食費の徴収方法は。

A 徴収方法については、保育料同様、月末に口座振替で引き落としします。

◎10月からの給食費

区 分	月 額	日 額
主食費	600 円	30 円
副食費	3,600 円	180 円

委員会活動報告

9月13日、委員会の所管施設において現地調査を行いました。三好中学校と天王小学校では、特別支援教室等の授業風景を見ながら、教職員による児童・生徒への対応状況について話を伺いました。障がいをもつ児童・生徒は全国的にも増加傾向にあり、学校での対応や、放課後の居場所づくりは、喫



◎学びの森ふれあい教室



◎三吉小学校大規模改修工事

緊の課題となっています。

みよし市教育センター「学びの森」では、不登校の児童・生徒が通ふれあい教室（適応指導教室）と、外国籍の児童・生徒を対象とした初期日本語指導教室について、意見交換させていただきました。

ふれあい教室は昨年度30名の登録があったものの、部屋の狭さや職員の少なさなどの問題があり、児童・生徒に適切な対応ができない状況です。今年度は16名の登録で、皆中学生とのことですが、主に中学3年生が受験勉強や自習に活用しています。小学生を含めた不登校児童・生徒の心のケア、人と

また本市では、外国籍の児童・生徒も増加しており、初期日本語教育のニーズも高まっています。NPO法人に運営を委託していますが、ふれあい教室と同様、場所の確保が課題です。

最後に三吉小学校の改修工事現場を視察しました。現在はプールと体育館が改修工事中でしたが、授業等で体育館を使用する際には、児童の安全に最大限配慮するよう要望しました。

総務協働委員会報告

委員長：高木 和彦

主な審査内容

会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例

- Q** 対象となる人数は。
- A** 現在の臨時職員が全て会計年度任用職員に移行すると平成31年4月1日現在で約570人です。今後、必要なる人数を精査します。
- Q** 従来の非常勤特別職地方公務員と会計年度任用職員との違いは。
- A** 会計年度任用職員は、非常勤の一般職となり、非常勤の特別職には適用がない「守秘義務」「職務専念義務」等、地方公務員法の服務に係る規定が適用されます。
- Q** 別表で削除された非常勤特別職の身分が変更になる職の詳細は。
- A** 身分が変更となり、別表から削除された職のうち、交通指導員、納税推進員、コミュニティ広場管理人、手話通訳者、児童厚生員については、勤務時間の管理などの勤怠管理が可能なのでから会計年度任用職員へ移行し、友好の森巡視員、消費生活相談員については、現在の委託契約に含めていきま



◎交通委員

Q 制度移行による対象者のメリット・デメリットと対応策は。

A 会計年度任用職員に移行することによるメリットは、期末手当が支給されることや更新回数の上限がなくなり、募集における均等な機会が確保されることです。デメリットとしては、期末

す。また、ボランティア的な活動も含め勤怠管理が難しい交通委員、区長、青少年補導員、環境美化指導員は、報酬費で対応できるよう具体的な制度設計を現在検討しています。

手当等の支給により、勤務時間によっては扶養の範囲を超える対象者は働きにくくなり、人材不足になることが考えられます。

対応策として、会計年度任用職員の職について、必要な時間をヒアリングにより確認することで、必要とされる勤務時間を精査し、ワークシェアを活用すること、また、更新回数の上限を廃止したことで優秀な人材を引き続き任用することで、人材の確保を行っていきます。

市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部を改正する条例

Q 自己啓発等休業とは。

A 本職員が大学等課程の履修などのため、基本的に3年間の休業を認めるものです。

Q 職務上において運転免許が必要となった場合は対象となるか。

A 本条例の対象にはなりません。職務として免許取得が必要となるものについては勤務として対応するものと考えます。

委員会活動報告

9月は防災月間であり、また防災関連の事業の所管は総務協働委員会であることから、南部小学校及び南中学校の防災倉庫の視察調査を実施しました。委員からは、防災グッズの管理及び点検方法などを確認するとともに災害時を想定し、「防災倉庫の入り口に照明灯が必要では」「発電機の出し入れに足場が悪く危険では」「避難所の体育館に併設した方が出し入れがしやすく、段ボール製のグッズが濡れない」などの意見がありました。今後、意見を参考に対策を進めていただきます。



◎南中学校防災倉庫

予算決算委員会報告

委員長：広瀬 裕久



◎明越会館

Q 明越会館管理運営事業で、地区拠点施設として建て替えも考えられるが今後の予定は。

A 平成27年度に策定した「地区拠点施設整備構想」では、8月にオープンしたおかよし地域の後はみなよし地域を予定しており、現在の明越会館の場所を考えています。今後どのような機能が必要なのか、ということから始め、地域の方の意見を集約しながら具体的に

主な審査内容

令和元年度一般会計補正予算

な計画を策定していきます。

Q 交通安全施設設置工事で、止りガードパイプ設置場所の選定基準は。また、通学路への展開は。

A 今年5月に滋賀県大津市で発生した歩道への車両進入により、保育園児が巻き込まれた事故を踏まえて協議し、防護対策の推進を考えています。また、通学路については、学校関係者、警察および道路管理者の点検の結果や地元行政区の要望も踏まえ協議して対策の推進を考えています。



◎ガードパイプ

Q 交通安全啓発事業で、自動車後付安全装置購入費補助金の対象車両は、また、申請期間や手続きは。

A 現在検討中ですが、基本的には外

主な審査内容

みよし市企業立地促進条例

Q 工場誘致奨励条例との違いと固定資産税の優遇方法は。

A 現在の工場誘致奨励条例は奨励措置については工場用地の斡旋に努める他必要な事項について協力するとしています。今回の条例は具体的な奨励措置を挙げており、その点が大きな違いです。固定資産税の優遇として、工場等立地促進奨励金であれば工場を市内に建築した後に固定資産税、市街化区域であれば併せて都市計画税を納付していただきます。納付していただいた2分の1相当額を翌年度から3年間にわたり奨励金として交付する仕組みとなっています。

Q 高度先端産業の内容は。

A 健康長寿に関する分野、環境・エネルギーに関連する分野、航空宇宙に関連する分野、先端素材に関連する分野、ナノテクノロジーに関連する分野、バイオテクノロジーに関連する分野、ITに関連する分野の7分野です。

Q 限度額5億の考え方は。

A 県内の事例を参考とし、中間的な額としてとらえ、決定しました。

Q 企業立地推進の基金を設置する考えは。

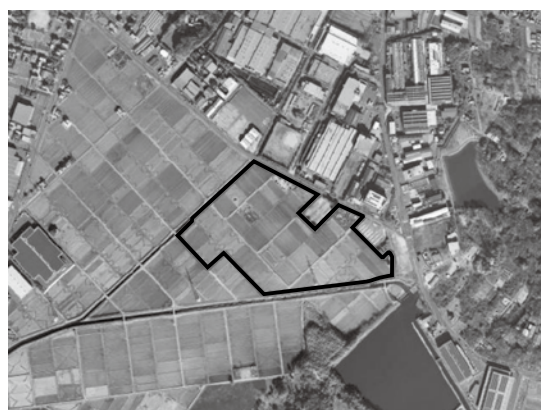
A 奨励基金設置条例の必要性を感じています。

Q 条例の周知の方法は。

A 愛知県産業立地通商課のホームページでの優遇制度の掲載依頼をします。全国的には立地ネット産業立地支援サイトへのリンクを検討していきます。窓口での情報提供に努めます。

Q 工場等立地審査会委員の公募は考えているか。

A 公募は考えておりません。



◎福田池下地区工業団地位置図

委員会活動報告

7月18日に岡山県倉敷市で調査事項：河川災害の現状と課題について、7月19日に鳥取県米子市で調査事項：エネルギー地産地消・資金循環構築事業について行政調査を実施しました。また8月29日に9月議会に向けて、補正予算・決算認定のための現地の確認と概要の説明を受け審査の参考にしました。行政調査については、実施後、協議会でみよし市への提言を検討してごしました。提言案がまとまりましたので、報告します。

河川災害の現状と課題

河川

- ①河川合流部への水位計・監視カメラの設置、避難判断水位等の設定
 - ②河川内の雑木等の整備
 - ③砂後川・茶屋川などの早期改修、境川の早期改修要望活動の活性化
- 災害危機管理
- ①情報伝達の多様化とともに住民への正確な情報網の確立
 - ②水害における災害避難の確立、及び訓練の実施
 - ③物資等資器材の拡充

国車も含め、メーカー・カーショップで取り付けられるものについては、対象としていきたいと考えており、周知期間を考慮して、12月1日から開始したいと思っています。手続きについては、近隣市と調整しながら検討します。

30年度一般会計歳入歳出決算認定

Q 地域公共交通網形成計画に利用者の意見をどのように取り入れているか。

A さんさんバスの利用者のアンケートを実施した中で、現在の長大路線より、市の中心部で乗り継ぎすることで1便当たりの時間を短縮し、運行本数を増やした方がよい、とする意見が過半数を超えており、こうした意見を踏まえ、地域公共交通会議に諮問し審議しています。10月にも住民懇談会を2回開催し、「乗り続けられる公共交通を支えるアイデアをみんなで考えよう」をテーマに皆さんの意見をお聞きます。

Q 障がい者福祉センター事業の課題として、浴室が2階にある。施設の利便性や老朽化および狭さがあるが、課題への取り組みは。

A 令和2年から旧デイサービスセン

災害に対応できる人づくり
①率先して派遣し災害を肌で感じた職員を増やしていく（的確な判断・対応の出来る「人づくり」が必要）

エネルギー地産地消・資金循環構築事業

- ①再生可能エネルギー促進条例の制定
 - ②RE100の学習と推進
 - ③持続可能なエネルギーの確保（太陽光発電・バイオマス・地中熱利用等）
- 以上の3点です。今後報告会で皆様の意見を聞き、提言とします。



◎倉敷市真備地区小田川決壊箇所視察

ター跡地に移転します。建屋は平屋で、バリアフリーであり、広い浴室スペースがありますので解消できると考えています。



◎障がい者福祉センター

Q 不育症治療費助成金制度の導入は。

A 現在、国が治療法について研究を進めており、今後その動向を注視しながら制度導入に向けた検討が必要であると認識しております。

Q リサイクル推進事業で新たなステーションの計画は。

A 市内に3カ所目のリサイクルステーションを計画し、回収を予定しています。

Q 商工業活性化補助事業で補助対象



第3回定例会(9月議会)に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

問 今後10年間の歳入・歳出の見通しと基金残高の見通しは。

答 歳入については、税収は今後10年間、140億円程度と見込んでいます。その他の収入については、地方消費税交付金15億円や国庫支出金20億円、起債5億円など、財政調整基金以外の収入で80億円程度を予定しています。歳出については、少子高齢化に伴う社会保障費の増や公共施設等総合管理計画等に基づく公共施設の大規模改修等の維持補修費の増などが見込まれ、歳出全体で230億円から240億円程度を予定しています。財政調整基金については、30年度末に基金残高は76億円ですが、歳入不足分を毎年度繰り入れていくと、令和5年度には、30億円程度になる見込みです。基金全体の見通しについては、30年度末に基金残高は一般会計全体で186億円ですが、現

財政の見通し



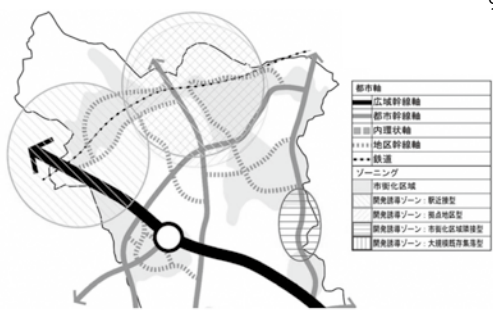
福安金之助
(新世紀の会・代表)

問 まちづくり基本計画の見直しの状況は。

答 2年4月の公表に向けて、審議を行って行っています。11月頃にパブリックコメントの予定です。

まちづくり基本計画の見直し

在の財政規模を維持しながら、必要な事業を進めていくためには、5年度には、100億円を切る見込みをしています。



◎開発誘導ゾーン：住居系

問 外国語対応と学校環境

答 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせて、聞く事・話す事等の言語活動を通しての資質、能力の育成を目指しています。

問 外国語活動の考えと取組みは。

答 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせて、聞く事・話す事等の言語活動を通しての資質、能力の育成を目指しています。

新学習指導要領に対する取組



富田正
(凌雲会・代表)

問 移行の最終年度に対する本市の取組みは。

答 新学習指導要領では、小学校では来年度、中学校では令和3年度から本格実施されます。知識の理解度の質を高め、資質、能力を育む主体的、対話的な深い学びが改定の大きなポイントとして上げられているが、各学校における授業改善について、すでに取組みを進めています。



◎教育センター学びの森

問 現在の空き教室の有効な活用手段は。

答 学習指導要領では対話的で深い学びの実現を求めています。そのため学級の教室以外のスペースも、算数等の少人数指導の教室で利用したり個別指導や相談活用で利用したりするなど、様々な教育活動の場として利用する必要があります。また、学びの森にある日本語初期指導教室を開設したり、地域住民の方へ地域協働連携の場として利用する方法もあります。

予算決算委員会報告

委員長：広瀬 裕久



◎総合体育館

と補助件数は。

A 創業支援・店舗改修・備品購入・事業合理化・拡充支援・事業所新築・研修の受講・家賃補助・看板作成などで総件数は19件でした。

Q 都市公園整備事業で、総合体育館大規模改修工事の今後は。

A 令和2年度にアリーナの空調設備を、令和3年にアリーナの照明設備改修を、令和4年度に柔道場・剣道場の内部改修と卓球場の空調機改修を予定しています。

Q 防災無線や防災ラジオの聞き逃しや屋外の対応は。

A 聞き逃した場合、放送終了後にその内容を電話で聞くことが出来る

Q 放課後児童クラブの長期休暇中にも食事を提供してほしいとの意見があるが。

A 一部のクラブではカレーなどを提供する日もあります。今後、保護者の要望に合わせ、新たな方策を検討していきます。

Q ふるさと納税の使い道は。

A ふるさと納税をするときに使い道を指定いただいたもので多かったものは、待機児童対策事業が712件中の586件でした。わかば保育園大改修に充当させていただきました。その他の使い道として多かったのは奨学金支給事業が99件でした。

Q 職員採用事務で、土木系や建築系の採用についての課題や方針は。

A 技術系の職員の採用が大変難しくなっています。民間企業のみならず、自治体間においても学生の奪い合いになっている中、募集をかけても申込み

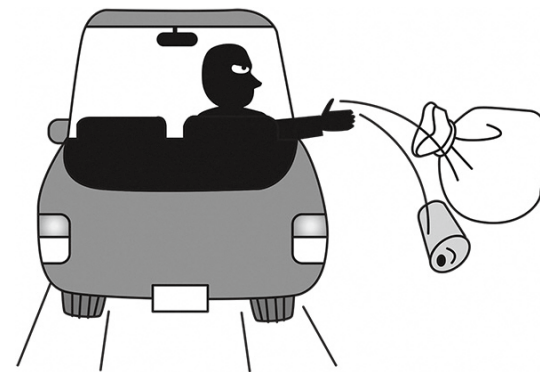
が少なく、採用に繋がらない場合もあり、2次募集を実施したりしています。技術系の学部のある学校等の説明会に出向き、PRや、マイナビ登録サイトに登録するなど募集のPRに努めています。

Q 不法投棄防止対策事業で、不法投棄の多い地区および対策は。

A 過去に多い地区15箇所を重点地区とし、パトロールに取り組んでいます。発見した場合は市で回収しております。

Q 地場産業振興事業で果樹海外輸出プロモーション事業の総括的な結果と今後の予定は。

A 本市の柿のPRとニーズを調査し



◎不法投棄は犯罪です

た中で、良いものは高く販売できると感じております。生産者の意向を確認しながら販路の1つとして柿の輸出をしていきたいと考えています。

Q 道路修繕事業で行政区要望に對しての実施状況と未対応の件数と理由は。

A 要望は27件あり、現場確認により緊急修繕が必要と判断した8件を実施しました。残り19件については経過観察とし、必要に応じ予算化していきます。

Q 「資産課税事務」について、4市町の合同で実施している航空写真合同撮影事業業務委託の負担割合は。

A 各市町の面積に応じて按分しており、みよし市が30・2%、日進市が32・7%、長久手市が20・2%、東郷町が16・9%となっています。

定 平成30年度みよし市民病院会計決算認定

Q 院内保育所運営費の修繕費の内容は。

A 湯沸かし室及びトイレの仕切り取り付け費です。



第3回定例会(9月議会)に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

問 学校給食の食育の観点から、栄養教諭・栄養士・管理栄養士の現状と献立の取り組みについて。

答 みよし市は共同調理場方式で学校給食を提供しています。配置基準により、栄養教諭2名の内1名は栄養士、もう1名は管理栄養士の資格をもっています。毎月の献立は栄養教諭が作成し、食育の取り組みとして、食文化の伝統としての行事食や郷土料理、旬の食材や地場産物を使用した献立など、月に1回に献立作成のポイントをまとめ

問 夏季休業中における児童クラブの現状とそれに伴う課題は。

答 放課後児童クラブは、平成30年度迄に北部・天王・三好丘・緑ヶ丘の4クラブで2教室化を実施、本年度からは全ての8クラブの2教室化を実施。夏休みは180人程度の希望があり対応しています。

問 学校給食の食育の観点から、栄養教諭・栄養士・管理栄養士の現状と献立の取り組みについて。

答 みよし市は共同調理場方式で学校給食を提供しています。配置基準により、栄養教諭2名の内1名は栄養士、もう1名は管理栄養士の資格をもっています。毎月の献立は栄養教諭が作成し、食育の取り組みとして、食文化の伝統としての行事食や郷土料理、旬の食材や地場産物を使用した献立など、月に1回に献立作成のポイントをまとめ

学校教育



加藤 孝久
(凌雲会)

問 夏季休業中における児童クラブの現状とそれに伴う課題は。

答 放課後児童クラブは、平成30年度迄に北部・天王・三好丘・緑ヶ丘の4クラブで2教室化を実施、本年度からは全ての8クラブの2教室化を実施。夏休みは180人程度の希望があり対応しています。

問 学校給食の食育の観点から、栄養教諭・栄養士・管理栄養士の現状と献立の取り組みについて。

答 みよし市は共同調理場方式で学校給食を提供しています。配置基準により、栄養教諭2名の内1名は栄養士、もう1名は管理栄養士の資格をもっています。毎月の献立は栄養教諭が作成し、食育の取り組みとして、食文化の伝統としての行事食や郷土料理、旬の食材や地場産物を使用した献立など、月に1回に献立作成のポイントをまとめ



◎学校給食センター

問 高年齢者の自動車免許返納者の支援について

答 みよし市社会福祉協議会が満65歳以上の方で「高年齢者運転免許自主返納支援事業」を実施しています。

社会福祉関係

問 高年齢者の自動車免許返納者の支援について

答 みよし市社会福祉協議会が満65歳以上の方で「高年齢者運転免許自主返納支援事業」を実施しています。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 市主催の戦没者追悼式の現状と今後の取り組みについて。

答 みよしの330柱の英霊に対し追悼の誠を捧げ、今日の平和を恒久のものとして後世に継承していくため「平和の式典」として開催し、今後も開催していきたいと考えています。

戦没者の追悼



眞子 伸生
(凌雲会)

ごみ収集の現状と将来

問 みよし市でごみ集積施設の設置が義務化されたのはいつからか。

答 「みよし市まちづくり土地利用条例」が施行された平成16年4月1日からです。

問 その内容はどのようなか。

答 第40条で「事業者は、計画住戸が六戸以上の住宅の建築を目的とする特定開発事業を行う場合は設置しなければならない。」としています。

問 義務化されて以降の設置箇所数はどのようなか。

答 平成21年から16行政区で89箇所設置されました。

問 集積所は市内に何箇所あるのか。

答 932箇所あります。

問 ごみ収集の委託業者数とその契約方法はどのようなか。

答 3社で、随意契約によって選定しています。



◎ごみ集積所

問 今後戸別収集の導入を再度検討する予定はあるか。

答 戸別収集の導入は難しいですが、集積所について行政区とともに問題解決に努めます。

問 ごみ収集に要する経費はいかほどか。

答 約4億7887万円です。

問 ごみの戸別収集の導入を検討したことがあるか。

答 平成30年度に検討しましたが、経費が現在の3倍となること、集積所方式が効率的であること、全ての世帯で導入できないこと等から至りませんでした。

問 今後戸別収集の導入を再度検討する予定はあるか。

答 戸別収集の導入は難しいですが、集積所について行政区とともに問題解決に努めます。

問 ごみ収集に要する経費はいかほどか。

答 約4億7887万円です。

問 ごみの戸別収集の導入を検討したことがあるか。

答 平成30年度に検討しましたが、経費が現在の3倍となること、集積所方式が効率的であること、全ての世帯で導入できないこと等から至りませんでした。

問 今後戸別収集の導入を再度検討する予定はあるか。

答 戸別収集の導入は難しいですが、集積所について行政区とともに問題解決に努めます。

問 ごみ収集に要する経費はいかほどか。

答 約4億7887万円です。

問 ごみの戸別収集の導入を検討したことがあるか。

答 平成30年度に検討しましたが、経費が現在の3倍となること、集積所方式が効率的であること、全ての世帯で導入できないこと等から至りませんでした。

問 今後戸別収集の導入を再度検討する予定はあるか。

答 戸別収集の導入は難しいですが、集積所について行政区とともに問題解決に努めます。



第3回定例会(9月議会)に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



青木 直人
(公明党・代表)

断らない相談支援(丸ごと支援)

問 厚生労働省の地域共生社会推進検討会が、困窮者によるいかなる相談も「断らない」ことを目標とした支援体制に関するとりまとめを公表した。受け止め方はどのようなか。また、複数の悩みを抱える人が支援を受けやすい体制にむけ今後の取組みは。

答 複雑かつ多様化した相談にワンストップで対応できるように、平成26年度から、福祉課、長寿介護課、子育て支援課の各担当職員を1箇所に常駐させた「ふくしの窓口」を設置しました。本年度、国の検討会が公表した、いかなる福祉の相談も「断らない」対応を、既に実践していると考えています。また、「ふくしの窓口」の円滑な運営を検討するため、福祉総合相談センター運営委員会を設置し、定期的に話し合いの機会を設け、今後も「ふくしの窓口」の利便性の向上に、

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。



◎ふくしの窓口(福祉総合相談センター)

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

問 高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保が重要である。ペダルの踏み間違い時加速抑制装置の普及と、高年齢者を対象とした購入支援策の考えは。

答 高年齢者の安全運転支援は、喫緊の社会的課題と捉えています。高年齢者とその家族の安全と安心のためのサポートとして、後付けの安全装置を購入した際の費用の一部を補助する制度を新たに実施できるよう、当該補助制度に係る補正予算を計上し提案させていただきます。

努めます。

公共施設等の利用

問 施設により空調・照明料金は使用料金に含む・含まないと様々ながなぜか。

答 ガスヒートポンプなどの施設専用の空調設備や競技場などに設置されている照明塔などは、専用の独立施設であることから本来の施設使用料に含まないものとし、別で料金設定をしています。会議室などの空調料金は、備付け施設一体のもと、通年の電気料金として維持管理費で費用を算出しています。

問 施設が老朽化すると故障や修繕が増え維持管理費が掛かる。維持管理費が掛かると使用料に跳ね返る。新しい施設は維持管理料が比較的安価で使用料も比較的安価になる。こうした施設間で不公平感があるが、市の考えは。

答 維持管理にともなう修繕費(大規模修繕工事にかかる経費や、施設の耐用年数を延ばす修繕費など以外)につ



渡邊 郁夫
(市民フォーラム・代表)

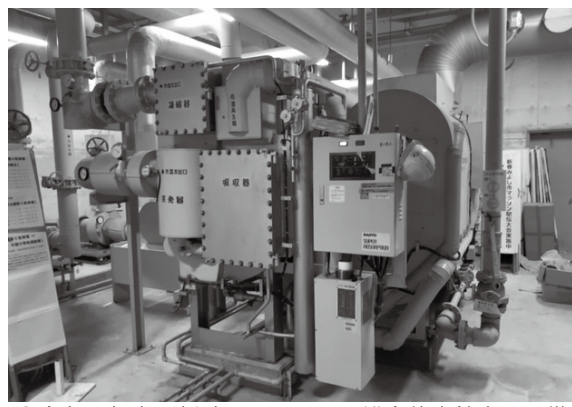
公共施設等の利用

問 施設により空調・照明料金は使用料金に含む・含まないと様々ながなぜか。

答 ガスヒートポンプなどの施設専用の空調設備や競技場などに設置されている照明塔などは、専用の独立施設であることから本来の施設使用料に含まないものとし、別で料金設定をしています。会議室などの空調料金は、備付け施設一体のもと、通年の電気料金として維持管理費で費用を算出しています。

問 施設が老朽化すると故障や修繕が増え維持管理費が掛かる。維持管理費が掛かると使用料に跳ね返る。新しい施設は維持管理料が比較的安価で使用料も比較的安価になる。こうした施設間で不公平感があるが、市の考えは。

答 維持管理にともなう修繕費(大規模修繕工事にかかる経費や、施設の耐用年数を延ばす修繕費など以外)につ



◎令和2年度更新計画されている総合体育館空調設備

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

問 水銀ランプを使用しているため消費電力が多く受益者の負担が大きい。競技場アリーナ天井灯のLED化計画はどのようなか。

答 令和2年度実施設計を行い、令和3年度に更新する計画をしています。

いては3年間の平均値を算定に用いることで受益者負担均衡を図っています。



第3回定例会(9月議会)に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

問 通学路に指定される交通量の多い幹線道路や交差点へのガードパイプ、また危険箇所への防犯カメラの設置の考えは。

答 学校から報告された通学路の交通危険箇所の合同点検を8月下旬に学校・豊田警察署・豊田加茂建設事務所・道路河川課・防災安全課・学校教育課立ち合いにて実施しました。指摘された改善を要する箇所の検討会議を行い、各所管課で必要な対応をしていきます。

問 通学路のブロック塀等の調査は。

答 大阪北部地震での事故を受け、本市においても通学路点検を実施した際、危険箇所が発見されたのでその対応として、通学路を変更しました。現況として危険箇所はありません。



◎通学する子どもたち

「その他の主な質問」
高齢ドライバーを加害者にさせない対応策

問 高齢者が生きがいを持って住める街を。

答 本市では、補装具費支給事業の一



◎いろいろなタイプの補聴器

問 補聴器をつけることで生活支援や社会参加につながるという認識は。

答 補聴器をつけることにより難聴が改善されれば、生活支援や社会参加につながる場合があると考えています。

問 本市として補聴器購入の補助は。

答 現在のところ補助の実施は考えていませんが、県内市町の動向を注視します。

放課後児童クラブ



牧田 充生
(共産党)

問 みよし市業務継続計画(BCP)に基づいた、地震発生3時間以内の体制づくりの実際の訓練や機能検証の実施は。

答 市長・副市長・教育長・部長職員による災害対策本部運営の図上訓練を実施しています。また、幹部職員以外の訓練では建物やライフラインの被害・人的被害・避難所受入れ状況などの状況カードを訓練者へ次々に付与し、被災報告書として取りまとめる情報処理訓練も実施しています。

南海トラフ巨大地震



水野 隆市
(新世紀の会)

問 子どもたちを守る安全対策



第3回定例会(9月議会)に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました



塚本 直樹
(新世紀の会)

問 刈谷ハイウェイオアシスの新インター概要と開設時期は。

答 伊勢湾岸道路の渋滞緩和、地域の活性化、防災機能の強化を目的に、ハイウェイオアシスに新設されるスマートインターは、令和4年3月に開設予定と聞いています。今まで豊明または豊田南インターを利用していただき市民にとって利便性の向上が図られる一方で、交通量の増加が想定されます。

問 東郷町に建設中の大型商業施設の本市への影響は。市の支援策は。

答 現在東郷町で建設中の大型商業施設は、来年初の開業予定と報道発表されています。完成に伴い、さらなる地域間競争の激化は必至と捉えており、軽トラ市場の開催やイベント広場での出店協力を支援します。



◎東郷町に建設中の大型商業施設

問 カヌー競技の三好池への誘致は。

答 2026年アジア競技大会開催が決定し、今後開催に向け、アジア競技大会組織委員会が、競技種目や競技場を順次決定すると聞いています。カヌースプリント種目の三好池誘致について、2024年開催のパリオリンピックの実施種目を基にアジアオリンピック評議会で決定します。1000m必要なスプリント、オリンピック種目でないポロは仮決定の段階で除外されています。パリで500mに変更になった場合、三好池開催を誘致し、「カヌーのまち・みよし」をPRします。

国際大会・アジア大会の誘致



阿部 憲明
(公明党)

食品ロス削減の取り組み

問 家庭からの生ごみの有効利用を推奨するが、本市の考えはどのようなか。

答 機械式生ごみ処理機や生ごみ堆肥化容器への補助を行っております。今後は、減らし方の工夫や有効利用で先進地を参考に検討します。

問 本市の食品ロス削減で取り組んでいる教育や啓発活動はどのようなか。

答 小中学校では、残菜を減らすことを目的に残菜の減量指導を行っております。また、市民の行動指針に「もったいないの気持ち」を大切にすることを明記し、啓発しています。

問 愛知県では、食品ロス削減に関する「子ども向け教材」を作成中のことだが活用計画はどのようなか。

答 完成すれば、有効活用ができるよう関係各課と調整します。



◎おかよし交流センター完成

三好ヶ丘からみよしの魅力発信を

問 8月に完成したおかよし交流センターのアピールポイントは何か。

答 地域の皆さんが自由に利用いただける交流サロンやフリースペースの他、300人規模のホールや会議室、調理室、多目的練習室などの機能を備えています。

問 三好ヶ丘駅前広場整備工事を始めるが、改良工事の内容は。

答 自動車と公共の車両が交錯しないよう、駅前広場の北側を自動車での送迎エリア、南側・東側エリアをバスやタクシーの利用エリアに変更し、令和3年度末までに完成するものです。

議会運営委員会報告

委員長：青木 直人

○ 調査テーマを「議会活動の活性化、政策形成サイクルについて」とし、視察研修しました。

《視察研修先》

・ 7月4日（木） 岐阜県可児市役所

・ 調査研修事項

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1、「議会運営サイクル」 | 2、「議会アンケート調査」 |
| 3、「市民との意見交換」 | 4、「予算決算審査サイクル」 |
| 5、「定数・報酬・委員会の在り方」 | |

議会として課題を引き継ぎ、継続して審査していく仕組み、議員改選により議会活動が途切れることがないよう、次期議会への引き継ぐ事項を定めている。市民との意見交換に努め、高校生議会、ママさん議会など開催、地域課題の把握や解決に取り組んでいる。参考として委員会の中で協議を進めていきます。



議会改革推進特別委員会報告

委員長：林 文夫

7月25日に広島県三次市、翌26日に広島県呉市において議会報告会（意見交換会）・議会ICT化の推進（タブレット）・議会改革について行政調査を実施しました。

現在 議会改革推進特別委員会は、行政調査の内容と専門業者への聞き取りを参考に「議会ICT化の推進」案を作成し、令和2年度の実施に向け議会内で議論を進めています。

また「市民参加による報告会のあり方」では、市民の方々及び、各種団体との報告・意見交換、テーマを絞った報告・意見交換の手法を協議しており、今後試行を行い決定していく予定です。

議会のICT化の推進のポイント

目的：効率的で迅速な議会運営による議会の活性化

活用：本会議・委員会でのICTを活用した議案・資料の閲覧

スケジュール管理や迅速な情報共有

地域での活動や災害時における情報の収集と発信など

市民参加による報告会・意見交換会のあり方のポイント

テーマ：市民の意見を議会の意思に！

市民の方々の様々な意見をどのように聴きどのように市政反映して行くのか！

継続的な議会改革と合わせその仕組みづくりを検討しています。

議会広報広聴特別委員会報告

委員長：岡本 守直

「親しみやすい議会広報誌」をテーマに京都府舞鶴市、亀岡市を訪ねました。

様々な工夫をしていました。表紙のロゴ・写真の公募、市民参加の「市民の声」、市民からの作品の募集。誌面の見易さとして文章のコンパクト化、分かり易い見出し、レイアウト、効果的なイラスト。更に印刷業者の編集会議からの参加、研修会への参加。広聴手法として議員自ら原稿をつくりFM放送への出演参加、「わがまちトーク・意見交換会」の市民と議会の双方向性、陳情に偏らない会にする大切さ。委員の複数年化等々活動の一助として今後協議していきます。FM放送、CATV参加は市民と議会とのパイプとして考えていきます。

○ 市政を問う ○



一般質問
2日目

一般
質問

第3回定例会（9月議会）に11人の議員が、市政に対する代表質問・一般質問を行いました

働き方改革



水谷 正 邦
(凌雲会)

問 AIやRPAの試験導入や実証実験など本市の取り組み状況は。

答 現在、総合案内サービス及び議事録作成へのAI導入と、税業務へのRPA導入実証実験を進めています。

問 本格導入に向けた今後の進め方とスケジュールは。

答 RPAについては、令和2年度より、税業務へ本格導入していきたいと考えています。今後もAIやRPA等のICT技術の積極的な活用について調査研究し、スマート自治体への転換を進めてまいります。

問 兵庫県丹波市が、予防接種実施判定システムを導入しているが、本市も導入を検討してはどうか。

答 導入にあたっては、実施医療機関が豊田市にもあり、豊田市及び豊田加茂医師会との協議が必要となるので、豊田市に情報提供します。



◎ワークライフバランス

問 リモートワークと課内でのワークシェアに関する取組状況は。

答 リモートワークは実施していませんが、ワークシェアについては、昨年度3課、今年度4課で実施し、長時間労働は正に加えて、効率的な行政に向けた仕組みづくりを進めています。

問 男性職員の育児休業取得について、これまでの実績と今後の考えは。

答 本年度までの累計では4名、30年度は1名でした。業務効率化やワークシェアを推進するなど、育児休業を取得しやすい環境作りをすることによって、より一層取得促進に努めます。

傍聴に出かけましょ

本会議は一般に公開されています。
簡単な手続きで自由に傍聴することができます。

市政への知識を深めたり、市議会の活動や市政の方針などを

知ることができますので、ぜひ傍聴におこしください。

(お問い合わせ:議会事務局議事課 0561-32-8031)

傍聴席からのながめ



本会議の他、委員会などもみなさんの傍聴をお待ちしています。

いざというときに備えて！ 市議会も防災訓練に参加



令和元年9月26日、庁舎防災避難訓練（はしご車による救助訓練）に参加しました。各議員が熱心に取り組みました。みよし市議会災害対応方針としての行動規範を設けています。

- ① 議長の参集指示があるまで地域の活動に従事する。
- ② 地域の災害情報等を議長に報告する。
- ③ 議長の伝達情報を市民に伝達する。



みよし市安全安心キャラクター
みよ獅子ちゃん

- ④ 速やかに対応できるよう連絡態勢を常時確保する。
- ⑤ 災害対策本部への問合せ・要望等は議長を窓口とする。
- ⑥ 日頃より災害に備えた準備訓練に努める。

今後も議員として危機管理意識を持ち、より良い防災対策を考えていきます。

次回定例会のご案内

令和元年第4回定例会の予定は次のとおりです。

会 期	期 間
一般質問	12月2日（月）～24日（火）
議案質疑	12月4日（水）～5日（木）
〔委員会〕	12月9日（月）

予算決算委員会 12月9日（月）

総務協働委員会 12月10日（火）

予算決算委員会総務協働分科会 12月10日（火）

文教厚生委員会 12月11日（水）

予算決算委員会文教厚生分科会 12月11日（水）

経済建設委員会 12月12日（木）

予算決算委員会経済建設分科会 12月12日（木）

予算決算委員会 12月18日（水）

議案を傍聴してみませんか 12月18日（水）

・本会議場は7階
・委員会場は6階
傍聴を希望の方で手話通訳等の必要の方は7日前迄に事務局までお申し出下さい。

編集後記

みよし市の景観百選から表紙を採用しています。
身近な自然を楽しんでいただければと思います。
このように、皆様にとって見やすい親しみやすい広報誌となるように企画・編集に取り組んでいます。
市民の皆様からも率直なご意見をお願いします。
議会広報広聴特別委員会 委員一同



〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50 TEL(0561)32-2111 (代) FAX(0561)34-4549
みよし市議会ホームページアドレス <http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/>
(市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。)